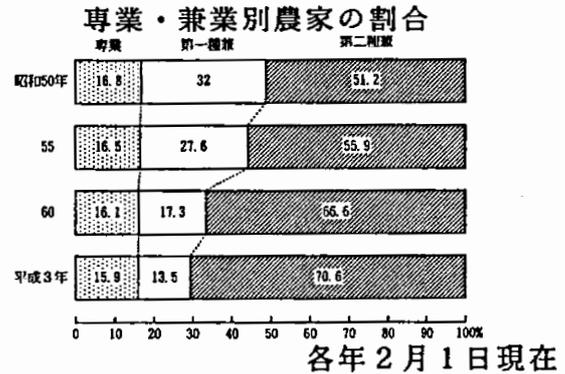


### 15. 農 家 数

農業基本調査によると、平成3年2月1日現在の農家数は 114,715戸で、前年と比較すると、2,579 戸 (△2.2%) の減少となった。

農家を専兼業別にみると、専業は18,287戸 (構成比15.9%)、第一種兼業 (一兼) は15,467戸 (同13.5%)、第二種兼業 (二兼) は80,961戸 (同70.6%) であった。

経営耕地面積規模別にみると、最も農家数の多い階層は 0.5~1.0ha 層の33,276戸 (構成比29.0%) で、総農家数の3割を占め、次いで1.0~1.5ha 層が22,033戸 (同19.2%) となっている。



年	農 家 総 数	専 業 兼 業 別			
		1)専 業	2) 兼 業		
			計	3)第 1 種	4)第 2 種
昭 和62年	124 269	20 463	103 806	19 323	84 483
63	122 584	19 892	102 692	18 306	84 386
平 成元	120 689	19 373	101 316	16 586	84 730
2	117 294	18 914	98 380	15 992	82 388
3	114 715	18 287	96 428	15 467	80 961

年	経 営 耕 地 面 積 規 模 別					
	0.1~0.5ha	0.5 ~1.0	1.0~2.0	2.0~3.0	3.0ha 以上	例外規定
昭 和62年	34 925	36 211	38 986	10 916	2 590	641
63	34 297	35 709	38 295	10 829	2 808	646
平 成元	33 659	34 942	37 488	10 953	3 021	626
2	36 017	33 064	34 171	10 228	3 118	696
3	31 377	33 276	35 316	10 801	3 344	601

- 注) 1.平成2年は世界農林業センサス、その他各年は県農業基本調査による。  
 2.農家とは、次に掲げる規模の農業を営む世帯をいう。①経営耕地面積が10アール以上であるもの。②経営耕地面積が10アール未満又は皆無でも過去1年間の農産物販売額が15万円以上 (62~平成元年は10万円以上) であるもの。  
 3.1)世帯員中に兼業従事者がいない農家。 3) 自営農業を主とする兼業農家。  
 2)世帯員中に兼業従事者が1人以上いる農家。4) 自営農業を従とする兼業農家。

資料 統計課「農業基本調査の結果概要」、 「世界農林業センサス結果概要」